

モニタリング結果表

公の施設名	登米市東和国際交流センター	所管課	生涯学習課
施設の住所	登米市米川字北上沢176番地2	電話	0220(45)1822
指定管理者	米川地域振興会	(代表) 会長	佐藤 裕孝
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	設置条例名	登米市東和町国際交流センター条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項目	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	備考
稼働(開館)日数	102	102	103	103	97	
利用件数	193	205	188	271	227	
内減免件数	177	201	183	262	206	
利用者数	2,700	2,503	2,932	6,374	2,796	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成27年度実績		平成28年度実績		平成29年度実績		平成30年度実績		平成31年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
ふれあい出前講座	3	30	3	62	1	12	1	11	1	8	
合計	3	30	3	62	1	12	1	11	1	8	

2 項目別評価

評価大項目			指定管理者評価	所管課評価	
<b>(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか。</b>			<b>B</b>	<b>A</b>	
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか。 ②利用料金の減額免除手続きは適切に行っているか。 ③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか。 ④利用者数拡大の取り組みが行われている。	A A A B	A A A A
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果に係る取り組み内容実績等	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか。 ②地域活性化や交流を推進するための施設の取り組みを行っているか。 ③施設情報の提供に係るインターネット等を活用した広報の取り組みを行っているか。 ④地域や関係機関との連携を行っているか。	A A A A	A S S A
指定管理者の自己評価			週2回の定期開館日やミニディの利用は例年通り行われているが、参加人数の減少が見受けられる。こちらから出前講座で教室開催をしているが、参加者も減少も見られている。開催する教室の内容の検討をしていく必要がある。		
施設所管課による評価			職員が常駐していない施設だが、公民館の出前講座を開催し、公民館に行く交通手段のなかった方が参加した。インターネット等を利用しての情報発信も行っている。以上のことから、総合的に水準どおりと評価した。		
<b>(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。</b>			<b>A</b>	<b>A</b>	
中項目	(1) 施設の適切管理及び管理内容に係る実績等	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか。 ②省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取り組みを行っているか。 ③個人情報保護対策は適切に行われているか。 ④施設の安全確保のための取り組みを行っているか。 ⑤損害保険等必要な保険に加入しているか。	A A A A S	A A A A A
	(2) 施設の管理運営経費に係る内容実績等	小項目	①収支計画書と比較して、収支状況は適正か。 ②経費縮減の取り組みを行っているか。	A A	A A
指定管理者の自己評価			省エネ・リサイクルに積極的に取り組み、経費縮減の取り組みを行っている。		
施設所管課による評価			設備の保守点検や維持管理業務等が適切に行われている。また、個人情報保護マニュアルも整備され、適切に行われているほか、収支状況についても、収支計画を基に適切に処理されている。今後は更なる経費節減に努め、実績として数字に表れるようにしていただきたい。以上のことから、総合的に水準どおりと評価した。		

(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか。			A		A	
中項目	(1) 安定運営の人的能力(管理体制・職員体制、指導研修体制、緊急時対応等)	小項目	①施設の管理運営を行うための適切な職員体制となっているか。	A	A	A
		小項目	②施設の管理運営に関わる職員の労務管理は適切か、また労働保険への加入等の労働福祉の体制は整備しているか。	A		A
		小項目	③施設の管理運営に関わる職員の指導育成は計画どおり行っているか。	A		S
		小項目	④緊急時の危機管理体制は整備されているか。	A		A
中項目	(2) 安定的運営を行う経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か。	A	A	A
		小項目	②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか。	A		A
		小項目	③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか。	A		A
指定管理者の自己評価			地域住民に管理を依頼している為、ある程度の経費はやむを得ない。地域の方々にとってコミュニケーションの場として必要な施設である。			
施設所管課による評価			職員が常駐していない施設ではあるが、地域の重要なコミュニケーションの場となっているので、積極的に施設利用を心掛けていただきたい。経理面については会計規程等が整備され、会計システムにより適切な管理運営が行われている。 以上のことから、総合的に水準どおりと評価した。			
(総括4) ※その他、当該公の施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項						
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目				
		小項目				
指定管理者の自己評価						
施設所管課による評価						

### 3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
B	B	今指定管理期間中、概ね適正に施設管理を行った。 職員が常駐していない施設ではあるが、開館日を設けることで地域の方々や情報交換の場として利用している。公民館に足を運ばない方々の憩いの場となっている、老人会の利用も多い。老人会が定期練習を行っている、ペタンク練習がきっかけとなり、地域振興会の行事であるポッチャ大会への参加も見られる。地域でできる活動の幅を広げる	A	今指定管理期間中、職員が常駐していない施設だが、適正に維持管理されている。 公民館の出前講座を開催し、交通手段のない高齢者が参加した。また、個人情報保護マニュアルも整備され、適切に行われているほか、収支状況についても、収支計画を基に適切に処理されている。 以上のことから左記の評価とする。